

令和8年度 「やってみよう！地域活性化応援事業」 応募要領

1 目的

地元へ元気を取り戻したい、または伝統的に行われてきた行事等を活性・復活させたい等、地域を元気にしたい、地域の課題を解決したいと考えている個人・グループ・団体・学校等（以下「団体等」という）を支援することにより、社会教育・生涯学習の充実を図り、地域を元気にし、地域を豊かにしていくことで持続可能な社会づくりやそれを支える次世代支援の実現につなげることを目的とします。

2 主催 一般社団法人ひなたネットワーク

3 対象となる活動

- (1) 地域の活性化、地域の課題解決のために、団体等が行う活動。
(例) 毎年、行事を行ってきたが、予算面等で、存続が難しい。
地域の伝統行事を行っているが、地域以外の認知度が低く、盛り上がりには欠ける。
- (2) 地域の活性化を推進するための新たな活動
(例) 地域を元気にするために、新しいことを計画しているが、予算がない。

4 応募資格 以下の5つ要件すべてに該当する団体が対象です。

- (1) 地域の活性化のために活動を行っている、または行おうとしている団体等であること。
- (2) 地域の活性化につながる活動であること。
- (3) 活動が他の地域のモデルとなり得るものであること。
- (4) 一過性の活動ではなく、持続可能な活動であること。
- (5) 過去、本補助金の給付を受けた団体ではないこと。（一部、例外を認める。）

5 支援金額

- (1) 支援額 1申請につき、15万円を限度とする
- (2) 採択件数 予算の範囲内で決定

6 応募期間及び結果通知

- (1) 応募期間 令和7年12月1日（月）～令和8年2月14日（金）（★締切延長しました。）
- (2) 募集方法
 - 募集チラシの作成、配布
 - ホームページへの掲載
 - 県教育委員会・各市町村社会教育・生涯学習主管課、及び、ひなたネットワーク会員に依頼
- (3) 結果通知 令和8年3月中旬をめぐり、応募した団体等に結果を通知する。

7 申込方法

下記様式に必要事項を記入し、メールにて、下記提出先に提出する。事務局で内容確認後、正式文書を郵送する。
詳細は、「やってみよう！地域活性化応援事業」補助金要綱による。

- (1) 補助金申請書（様式第1号A・B）
- (2) 活動計画書（様式第2号）
- (3) 予算書（様式第3号）
- (4) 提出先 一般社団法人ひなたネットワーク事務局（担当 事務局長 楠木 満）
〒880-0027 宮崎市西池町9-8 校長会館2階
TEL 090-7449-7872 FAX 0985-27-4508 Mail jmkc@hinata-nw.sakura.ne.jp

8 選考

一般社団法人ひなたネットワーク理事会による審査

《審査基準》

- ① 計画内容や実施方法が活動の目的に沿って、具体的かつ明確に設定されているか。
- ② 地域社会の活性化を図ろうとする意思が明確で、実現性の確保に適切な配慮があるか。
- ③ 他の地域のモデルとなるものであるか。
- ④ 今後の展開の見通しがあるか。
- ⑤ 経費の使用目的が妥当なものとなっているか。

9 その他

- 別に定める「やってみよう！地域活性化応援事業」補助金要綱に基づいた活動とする。
- 事業を実施した個人・グループ・団体・学校等は、宮崎県生涯学習実践研究交流会または、ひなたネットワーク研修会等で実践発表をして頂く。
- 給付を受けた個人・グループ・団体・学校等は、ひなたネットワークから助成を受けていることを広く周知すること。